

第13回 法人研究発表大会

1

2020.2.2

第13回法人研究発表大会を開催しました。

2020（令和2）年2月2日、シティプラザ大阪・大宴会場『匂』などを会場にして、令和最初となる法人研究発表大会が開催されました。法人研究発表大会は、法人各分野における、日頃の実践を振り返り、研究成果を報告するもので、職員のキャリアアップ・情報の共有化などを目的に、毎年一回開催されています。今年も法人職員・入職予定者始め、多くの参加者により、会場は熱気に包まれました。

今回基調講演は、元気で長生き研究所所長・日本笑い学会副会長の昇幹夫先生を講師にお招きし、「笑い与健康 ～笑いが心と身体を強くする～」をテーマにご講演いただきました。プレゼンテーションのところでムービーを挿み、赤ちゃんの胎内記憶の話や、日本人と欧米人の食の話などを笑いの内に紹介頂きました。

辞令交付式・永年勤続表彰・理事長挨拶・基調講演



第13回 法人研究発表大会

介護部門では、新施設（神戸垂水ちどり）の開設準備に加わった経験より学んだことや、職員研修の満足度調査から、排泄ケアの実践に至るまで、実に幅広い発表がありました。保育部門では、一人の男性保育士への指導と成長をテーマに、小道具やアニメーションを駆使したものや、発表者と協力者の連携、話し方のテンポ、声の大きさなど、年々発表技術がアップしていることを実感しました。

閉会後は、メイン会場を大宴会場に衣替えし、懇親会が行われました。2020年新卒採用職員の紹介や、各事業所の新入職員の紹介もあり、高齢部門・保育部門のエリアの垣根を越えて、職員間の交流を深めることができました。

分科会の様子（各会場に分かれて、発表・質疑応答が行われました。）



懇親会（昨年より宴会場は混雑したけど・・・、親密度はアップした？）

